

トピックス

- ★ 第3回講義：外資・国内企業で活躍するOBの働き方
- ★ 第4回講義：業界企業の徹底研究と事例研究
- ★ キャリア面談受付中

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア支援センターが作成・配信しています。キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

東京海洋大学・キャリア支援センター  
電話：03-5463-0575  
Email：career@m.kaiyodai.ac.jp  
http://www.kaiyodaicareer.com/

● 第4回 高度専門キャリア形成論

キャリアデザイン講座・第3弾！

2021年9月17日(金)～9月21日(火) オンデマンド配信授業 (72名受講)

事例研究「2021年入社の就活体験から学ぶ」

神尾 茂治 丸紅株式会社 (2021年海洋生命資源科学修了)

※ 就活の決意

就活は誰のためでもなく、自分の将来の為にやるものであり言い訳は一切できない！研究をしっかりとやりつつ、同時並行で自分の将来に多くの時間を投資すべきだ。

※ 早い事前準備と周りのすべてを自身の味方にする

業界全体を俯瞰し、OB,先生,インターンで出会った仲間から職業選択の情報を貪欲に取った。その過程で、もとはメーカー志望であったが、商品とサービスの組み合わせで更に大きな価値創造ができる総合商社に賭けてみたいと思った。

※ 強い思いをどう企業に伝えるか (WantではなくNeedで！)

単にいい会社に入りたい、研究職がしたいという表面的な希望や理由を伝えても聞いてもらえない。①自分にはこんなきっかけ、経験があって仕事への強い思いがある ③それが実現できるのは御社と考えて、自分の想いも果たしたい。という強い動機と相手の共感が取れる表現が大切だ。

社会人は楽しい！仕事は分からないだけで、求められるもの多く大変だが、新しい世界が広がり、いろんな人や仕事と出会うことがとても刺激的！皆さんも納得いく就活を終えてください



「業界企業の徹底研究と職種選択」

塩谷 和美 特任教授 キャリア支援センター

※ 明るい未来を切り拓くために

社会に出る前の最大のイベントが就職活動だから、その重要性をしっかりと認識して準備をしよう。「いい仕事」に巡り合うことは「いい人生」を送ることにつながる。その実現のための活動開始だ。キャリアの捉えは自己責任であり、どんな環境変化があっても、自分自身で力強くキャリアを切り拓いていく覚悟が必要である。「不作為の後悔」をしないように余裕を持って秋からスタートしよう！

※ マッチングが重要 (アンマッチは社会生活のスタートダッシュがつかない)

自分らしいイキイキできる働き方をイメージして、情報を取ることから始める。まずは自身の価値観に照らし合わせて、自分の想いを実現できる業界・企業を選択を！そのために、業界地図、就職四季報、教官、先輩、ネット情報、キャリア支援センターなど使えるものは全て自分の味方にしよう！

※ 就活に自己投資を惜しまない

研究活動と就職活動は両立できる。自分に言い訳をせずに毎日1時間でも時間をとって集中する。また3か月間程度は週末の時間を就活の情報採る時間に充てるなど、計画的に前倒しの就活を始めよう。集中する時間投資、情報を得るための書籍や交通費投資を！投資は何百倍にもなって返ってくる。

まずは、自分自身と向き合い①何がやりたいのか②何ができるか③どんなことをやっている時、社会に役立っているかと思えるかなどの『自己理解』から始めてみよう！

● 第3回 高度専門キャリア形成論

外資・国内企業で活躍するOBのキャリアと働き方

2021年6月25日(金)～6月28日(月) オンデマンド配信授業 (79名受講)

「外資企業の技術開発で活躍する」

宮澤 春哉氏 P&Gジャパン株式会社 (2018年海洋生命科学修了)

※ 学部時代はスポーツに興じ、大学院では水族病理学研究に没頭

ダイビングや水中ホッケーに熱中して国際大会にも出場し、院では研究一筋の生活であったが、とても充実した学生時代だった。院では研究に没頭していたので、就活はM1の2月から開始した。まずは「本当に自分のやりたいこと」に集中し、自己分析を徹底して行って、周りの人からは質の高い情報を得ることを心掛けた。



※ なぜ外資企業のP&Cを選んだのか

国内化粧品メーカー研究開発職の内定をもらったが、待遇・若くして活躍できる環境・技術開発の仕事領域の大きさなどの面で外資に魅力を感じた。事実、若くして仕事を任されて単身で海外に出向き技術指導も行っている。今後も自分の市場価値を高めていける確信が持てた。

※ ビジネスマンとして働くことを意識すると

Hard skillとしての学問的な専門能力の他に、コミュニケーション・リーダーシップ・問題解決力・創造力などのSoft skillもあるので、それらの総合力を発揮できるビジネスマンとして成長できるキャリアを選んだ。結果はSoft Skillをさらに重点的に鍛えることで世界中で活躍できている。

自分の強みを意識して、実践しながら自身のやりたいことを理解して、合理的に選択し、集中力を発揮することが必要だ。自己成長するために常にマインドセットして、目標達成を目指して下さい！

「ヤンマーで養殖ソリューションに取り組む」

内木 敏人氏 ヤンマーホールディングス株式会社 中央研究所 (2009年海洋生命科学修了)

※ 幼少時代から東京水産大学を目指した

子供の頃から魚の生態に興味があり、進みたい専門分野はマグロ類の養殖業と決めていた。大学では、軟式テニスの主将を務め、多くの語学留学や海外旅行もした。当時は働くことに対して強烈な意識やこだわりはなく業界の知識も視野も狭かった。



※ 専門分野からの視点ではなく会社を見て決めた

就活当初は水産系大手中心に志願していたが、就職後は自分の希望する業務につけるとは限らないと考えた。水産に関する事業に深く関係するメーカーである、ヤンマーを知り、人事担当者をお願いして製造工場や研究所を見て回り、大いに社風が気に入った。この会社なら自分の望む部署でなくても長く働けると確信して、自身の想いを伝えて内定を決めた。

※ 課題解決ができる技術者を目指す

技術者の仕事は問題発見とその課題解決が第一義であるSolution Businessだ。①課題を見つけて分析する②課題を解決できる技術を開発する⇒イノベーションが生まれる・・・このサイクルを繰り返すことが我々の任務だ。『仕事で組織に貢献して会社と共に自分も成長していきたい！』と思う。

大きな会社ほど、ダイバーシティを重視しているので、理系・海洋分野の人材は業界が異なっても、重宝される。業界を多角的な視点で見、本心で【働きたい会社】を見つけて挑戦してもらいたい。

キャリア面談で就職活動をしっかりとサポート

～キャリアコンサルタントとの面談で成果をあげられます！～

・就職活動すべての節目に的確なアドバイスをします。

キャリア面談の予約方法はキャリア支援センターのホームページをご覧ください

<https://www.kaiyodai.ac.jp/campus-cms/syusyokushien/> 東京海洋大学キャリア支援センター

